



荒島小学校  
PTA執行部一同

## 「荒島小学校横断歩道の渡り方」について

今日、配った「荒島小学校横断歩道の渡り方」は、みんなや、みんなのお父さん、お母さん、見守りの方々が、絶対に交通事故にあわないために、先生達とPTA執行部が、警察官の方々にアドバイスをもらったり、他の小学校の良いやり方を聞いたりして、荒島小学校バージョンにして作ったものです。

警察官も言っていました。一番大切なことは、

「青信号だろうと、車が止まってから、渡ること」です。

時々、お家の方と一緒にこの「渡り方」を見て、毎日安全に登下校しましょう。



### はんちよう ふくはんちよう 班長、副班長さんへ

毎日、下の学年の子たちの安全を守ってくれてありがとう。

横断歩道でのリーダーシップはとても素晴らしいです、本当にありがとう！

### はんいん 班員さんへ



いつも元気よく、気持ちの良いあいさつと、元気に家に帰ってきてくれてありがとう！

いずれみんなも、登校班の班長になる時がきます。

お兄さん、お姉さんのリーダーシップを、真似できるようになってくださいね。

### 保護者の皆様へ

別紙にお配りした用紙の内容は、子供達が四月から実践してくれていることです。間もなく皆様に協力いただく「ふるまい運動」（横断歩道付近に立ち、安全を見守りながら街頭 指導をしていただく。）が開始されます。

どうしても、朝の忙しい時間帯では、「出勤途中の車に迷惑をかけまいと、子供達を急かすちょっと危ない誘導」をしてしまう傾向がありました。

5月9日、「子供が死傷する事故は4月から増え、6月がピーク」という警察のデータがあるという新聞記事がありました。

また、警察はあらためて「歩く子供には、車の停止後に道路を渡るように徹底させることが大切」と注意を促しておりましたので、このお配りした内容を基に、「ふるまい運動」にお役立てください。

